

いぶき会館だより



高山村人権標語 優秀作品

ひろげよう えがおのわ ほしよりかがやく みんなの未来

令和2年度 小学生の部 小池 心夏 さん



7月14日(水)、好天に恵まれた中、美しい高山村を守るために、婦人会のみなさんが「クリーン作戦」を実施しました。流れる汗をぬぐいながら車道の脇やガードレールの外側を、小さなゴミまで丁寧に拾ってくださいました。コロナ禍でなかなか活動ができない中、みなさんで力を合わせて「クリーン作戦」をしていただきました。ありがとうございます。



婦人会グリーン作戦



グランドゴルフ大会



7月12日(月)スポーツ協会グランドゴルフ部主催の大会が開かれました。参加されたみなさんは、素晴らしい晴天の中、自己ベスト更新に向け、一生懸命プレーしていました。ホールインワンもたくさん出ました。結果を紹介します。

《男性の部》

- 1位 小林寿次郎さん
- 2位 渡辺 孝助さん
- 3位 有馬 隆市さん

《女性の部》

- 1位 渡辺美恵子さん
- 2位 都筑 順子さん
- 3位 野上もと子さん

7月1日(木)高山小学校で県より指定を受けた「ICT活用促進プロジェクト(モデル校)事業」の公開授業が行われました。児童は、1人に1台与えられた端末を使いこなし、調べたり発表したりと、参観に来ていた県の指導主事や郡内の先生方を感じさせていました。社会の変化に対応できる教育に向けて着実に進んでいます。

また、同日に給食センター運営委員会及び学校運営協議会が開催され、学校給食についてや学校運営について地域の代表である委員さんたちから活発に意見が出されました。今年度より高山村では郡内に先駆けてコミュニティ・スクールをスタートしました。「地域とともにある学校」を実践していきます。

ICT公開授業



人権ってなんだろう？

人権は、誰もが生まれながらに持っている権利で、人が人として幸せに生きるために必要不可欠な権利です。

人権が尊重される社会の実現のために、自分の大切さとともに他の人の大切さも認めようとする気持ちが私たち一人一人に求められています。



高山村では、「みんなで築こう人権尊重の村 誰もが住んでいてよかった村、だれもが住みたくなる村」をめざし、人権教育を推進しています。また、高山村教育委員会では、人権に関する啓発活動の充実を図るため、人権教育指導者養成講座を実施していきます。ここでは、「群馬県人権教育充実指針」で示されている11の人権重要課題の指針について紹介します。

＜＜女性＞＞

男女の平等や男女共同参画を推進する学習を通して、性別にかかわらず、その個性と能力を十分発揮することのできる男女共同参画社会の実現をめざす。



＜＜子どもたち＞＞

子どもの人権について理解を深める学習や、いじめや児童虐待など子どもの人権に関する問題についての対応を通して、子どもの人権を尊重する社会の実現をめざす。

＜＜高齢者＞＞

高齢者との交流や高齢者について理解を深める学習を通して、高齢者が生き生きと暮らせる社会の実現をめざす。



＜＜障害のある人たち＞＞

障害のある人たちに対する理解を深めることやノーマライゼーションの理念(※)を定着させるための学習を通して、障害のある人たちの自立と社会参加をめざす。

＜＜同和問題＞＞

同和問題に対する正しい理解と認識を深める学習を通して、同和問題に関する差別意識の解消を図る。



＜＜外国籍の人たち＞＞

異なった文化や習慣に対する理解を深める学習や外国籍の人たちとの交流を通して、外国籍の人たちに対する偏見や差別の解消を図り、多文化共生社会の実現をめざす。

＜＜HIV感染者の人たち＞＞

HIVやエイズに関する正しい知識を身に付ける学習を通して、HIV感染者やエイズ患者に対する偏見や差別の解消を図る。



＜＜ハンセン病元患者の人たち＞＞

ハンセン病に関する正しい知識を身に付ける学習を通して、ハンセン病元患者の人たちへの偏見や差別の解消を図る。

＜＜犯罪被害者等＞＞

犯罪被害者等に関する人権問題について理解を深める学習を行う。



＜＜インターネット等による人権侵害＞＞

インターネット等による人権侵害や情報モラルに関する学習を行う。

＜＜その他の人権問題＞＞

アイヌの人々や性的マイノリティの人たちに対する偏見や差別の解消を図るとともに、拉致問題など、様々な人権問題について理解を深める学習を行う。

※ノーマライゼーションの理念・・・障害のある人もない人も、互いに支え合い、地域で生き生きと明るく豊かに暮らしていける社会をめざす考え方